

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	6		個々の特性や療育内容に応じてパーテーションや机、学習棚を移動させ効果的に空間を利用してあります。	
	2	6		職員は法令の定めた基準を満たして配置され、常勤は全員有資格者で構成されております。	
	3	6		個別・集団、療育の内容にあわせパーテーションでスペースをわかりやすく区切るなど構造には工夫を凝らしております。 また、ほとんどバリアフリーの空間ですが、行き来する際にも通りやすさを意識して配置をしております。	
	4	6		常に清潔を心掛け、療育終了後は整理整頓と、清掃活動をおこなっております。 また児童の活動にあわせ、パーテーションや机の配置を工夫するなど、活動のしやすい空間となっております。	
業務改善	5	6		全員参加での業務改善の会議に定期的に取り組んでおります。 また、議事録を作成し次回の振り返りとしても活用しております。	
	6	6		今回のアンケートを基に改善に向けた対応で業務改善に繋がっております。	
	7	6		COMPASS 発達支援センター公式 Web サイトにて公開しております。	今後も公式 Web サイトで公開してまいります。
	8		6	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
適切な支援の提供	9	6		法人で編集した職員研修の動画コンテンツをもとに事業所内で研修を実施をしております。	
	10	6		定期的にアセスメントを実施し、保護者様や児童のニーズを探り、また相談支援専門員や関係機関と連携して客観的な視点から計画を立案しております。	
	11	6		児童の状況把握をする際には法人で整備統一されたアセスメントツールを利用しております。	
	12	6		保護者様と児童のニーズを汲み取り、ガイドラインで示された支援内容の各項目を盛り込んで、具体的な支援計画を作成しております。	
	13	6		児童発達支援計画は支援に係る職員全員が周知し、計画に沿った支援の提供をおこなっております。	
	14	6		個別・小集団の支援を多角的に組みあわせるため、それぞれの専門職がチームとなり立案しております。	
	15	6		活動プログラム終了後に毎回振り返り、評価する時間を設けており、内容の見直しを行う等、固定化しないよう工夫をしております。	
	16	6		児童の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しております。	
	17	6		前回の支援の振り返りをおこない、各児童の課題と役割分担を確認しております。	
	18	6		その日の支援を振り返り、職員間で共有し、必要に応じて保護者様にもお伝えしております。 全員が周知できるよう記録にも気を配っております。	
関係機関や保護者様との連携	19	6		毎日支援記録を取り、検証・改善は職員間で活発に意見交換し支援につなげるようにしております。	
	20	6		定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しております。	
	21	6		対象児童の状況を理解し説明できる最もふさわしい職員が参画しております。	
	22	6		幼稚園・保育園などの関係者等と連携を図っており、情報共有しながら支援をおこなっております。	
	23	6		現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	24	6		現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象であった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	25	6		小学校就学に備え現状の共有をおこなっており、支援内容の相互理解に努めております。	
	26	6		小学校等への進学時には、保護者様のご意向を確認したうえで、進学先との情報共有に努め相互理解を図っております。	
	27	4	2	今年度から研修の機会があり、研修を受けております。	全ての職員が積極的に受講できるよう調整をしております。
	28	6		保育所や障がいのない児童等との活動の機会はありませんでした。	保護者様のご意向をうかがいながら、交流の機会と参加の仕方を模索してまいります。
保護者様への説明責任等	29	6		今年度は参加機会がありませんでした。	研修や講義等に積極的に参加し、能力向上に繋がります。
	30	6		送迎時にご自宅のようすや、他の利用機関での状況の聞き取りをするとともに、連絡帳や口頭で事業所でのようすを詳細にお伝えしております。 ご家庭との連携を図り、児童の課題・目標については共有理解ができていると考えております。	
	31	6		ペアレントトレーニングを明記していませんが、送迎時や担当者会議時など、あらゆる場面でできる限り保護者様からの相談に応じ、児童との関わりかたなどへの助言や支援に努めております。	
	32	6		契約時、重要事項説明書・利用契約書を通して詳しく説明をおこなっております。 またご不明な点がないか確認をしております。	
	33	6		共有ガイドラインが示す支援内容と保護者様の意向、児童の課題を考慮して、課題と方針の両方をお知らせするうえ、保護者様へ十分な説明をおこない、理解を得ております。	
	34	6		半年に一度のモニタリング時などに定期的にご相談やお悩みごとをお聞きし、課題や電話、あるいは事業所に来所された際などあらゆる場面でのご相談に応じ、具体的な助言と支援に努めております。	
	35	6		保護者様から父の会発足や開催についてのご要望もまだなく、事業所からご提案する機会もありませんでした。	保護者様から父の会発足や開催についてのご要望をうかがいながら検討を行ってまいります。
	36	6		相談や申し入れについて対応の体制を整備し、保護者様へお知らせしております。 また迅速に対応できるよう努めております。	
	37	6		季節ごとに発行される COMPASS だよりや毎月のカレンダーにて事業所のようすや連絡体制についてお知らせしております。 また、行事についてはその都度お手紙でお伝えしております。	
	38	6		個人情報については書類を鍵付き書庫にて管理しております。 閲覧後は速やかに書庫に返却し、情報の載った使用済みのプリントは、同じく鍵付きの棚に保管後シュレッダーで破棄するよう管理しております。 ブログでの写真掲載でも保護者様に書面にて同意をいただくよう配慮しております。	
非常時等の対応	39	6		児童には特性や状況に応じた伝達の方法を選択し、保護者様とは口頭や電話だけでは難しい場合には書面にて、またその逆の場合は口頭や電話でと、説明する際に伝達方法を配慮しております。	
	40	6		地域の方を交えての交流機会は企画できておりません。	保護者様のご意向を踏まえたうえで、必要に応じ交流の機会を模索してまいります。
	41	6		緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を周知し、職員や保護者様に熟知するとともに発生を想定した訓練を実施している	
	42	6		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	
	43	6		事前に、服薬や発作等の情報について聞き取りをおこなっております。 情報を職員全員が把握して緊急事態に適切な対応がおこなえるよう配慮しております。	
	44	6		アレルギーについては初回のアセスメントの際に必ず聞き取りをおこない、全職員へ周知しております。	
	45	6		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	
46	6		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている		
47	6		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、児童や保護者様に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している		

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。